

Lulumilk（ルルミルク） × FiNC タイアップ企画

～腸内フローラを育てるコツを知ってる？

内科・皮膚科医の友利先生と、ヨガインストラクターtsukiさんが語るセルフケア～

予防ヘルスケア×AIテクノロジー（人工知能）に特化したヘルステックベンチャー株式会社 FiNC Technologies（本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO 兼 CFO：小泉 泰郎、以下「当社」）は、株式会社 Smart Gut（本社：東京都千代田区、代表取締役 酒井康光）が提供する「Lulumilk（以下、ルルミルク）」とのタイアップ記事を2024年3月14日（木）より公開いたします。



ルルミルクは、食物繊維をはじめ、レジスタントスターチ、オリゴ糖やイヌリン、難消化性デキストリンなど12種類以上のルミナコイド（発酵性食物繊維）をバランス良く配合した腸内環境をサポートする健康食品です。

今回、いつもの食事にプラスオンするだけで手軽に取り入れられるルルミルクの実感体験を、内科・皮膚科医の医師として美容と健康にまつわる知識が豊富な友利先生と、くびれるヨガや明日が変わるセルフケアを発信しているヨガインストラクター tsukiさんが、揺らぎ肌と腸内細菌からのアプローチやルルミルクを使い始めてからの変化など本音で語った記事を公開いたします。

●ルルミルク×FiNCのタイアップ記事はこちら

<https://u.finc.com/40046>

<ルルミルク（Lulumilk）とは>

生き物に常在する微生物を研究する、先進科学「マイクロバイーム研究」で、腸内フローラと健康の関係が徐々に明らかになってきました。中でも、常在菌が産み出す「短鎖脂肪酸（酪酸や酢酸、プロピオン酸など）」などが注目されています。ルルミルクは、マイクロバイーム研究にもとづき、この短鎖脂肪酸を外から「摂る」のではなく、自身の体内で常在菌が「産む」ために開発されました。

短鎖脂肪酸を「産む」、プレバイオティクス

FiNC Technologies

菌を摂取するプロバイオティクス、しかし、菌を摂っても短鎖脂肪酸は産出されません。プレバイオティクスのルルミルクは、主成分「ルミナコイド」が体内で腸内フローラの豊富なエサとなり、短鎖脂肪酸が長く産出されるので、より効率的です。

複数のルミナコイドが効率を高める

ルミナコイドは、食物繊維を代表とした「難消化性食物成分」の総称で、消化・吸収されずに、大腸に届き、腸内フローラが「短鎖脂肪酸」を産生します。ルミナコイドには様々な種類があり、特徴も異なります。最適なルミナコイドをバランスよく配合することで、隅々で短鎖脂肪酸が「産まれる」効率を高めます。

<友利 新 先生ご紹介>

内科医と皮膚科医、両方の立場から健康と美容を医療として追及し、心地よく美しく毎日を生きるための情報を発信している。



友利 新 先生からのコメント：

血糖値のアップダウンを激しくしないために必要な食物繊維。ですが、食物繊維を多く含む食材を、毎食取り入れるのは難しいと思うんです。

だからこそ、溶かして飲むだけでルミナコイド（食物繊維を代表とした難消化性食物成分）が摂れる“ルルミルク”を重宝しています。無理なく毎日続けられる、生活習慣です。

<tsuki さんご紹介>

10代後半、心と体が不安定な時期にフィットネスクラブで出会ったヨガに魅せられ、自分を整える大切さを人に伝えたいと思いヨガインストラクターの道へ。



tsuki さんからのコメント：

お通じはいい方だったので、なかなか体の内側にフォーカスする機会がなかったのですが、“ルルミルク”をきっかけに体のバランスを意識し始めました。そこで気がついたのが肌の揺らぎ。同じような食事内容やスキンケアをしているのに、生理周期によって乾燥やくすみを感じていました。今回、月に1週間くらいある不調を、心地よく導くヒントを見つけられた気がしています。だからこそ、溶かして飲むだけでルミナコイド（食物繊維を代表とした難消化性食物成分）が摂れる“ルルミルク”を重宝しています。無理なく毎日続けられる、生活習慣です。

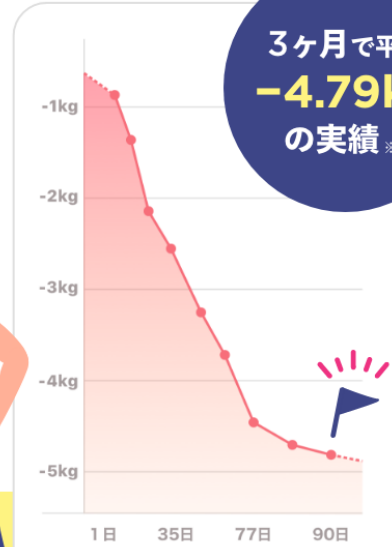
当社は、お客様のニーズに沿った情報発信やライフログを活用したデータ分析など価値あるサービス提供に今後も注力してまいります。

ヘルスケア/フィットネスアプリ No.1「FiNC」とは

健康管理アプリ

No.1

アプリひとつで
ダイエット記録を
まとめて楽々管理



当社は、「健康を楽しく！」をテーマに、今後もお客様が楽しんで参加いただけるイベント企画を順次開催してまいります。FiNC アプリは、特許^{※3}を取得したパーソナルトレーナーAI（人工知能）を内蔵したヘルスケアプラットフォームアプリです。「カラダのすべてを、ひとつのアプリで。」というコンセプトのもと、1,200万ダウンロードを突破いたしました。さらに、ダイエッターが選ぶ今最も注目のダイエットアプリヘルスケア/フィットネスにおいてダウンロード数国内No.1を獲得し「Google Play ベスト オブ 2018」では「自己改善部門」において大賞を受賞いたしました。また、当社はヘルスケア分野における人工知能に関連した技術で、46件の特許を取得しております。

健康管理アプリ
No.1
アプリひとつで
ダイエット記録をまとめて楽々管理

食事 体重 歩数 運動 睡眠

1つのアプリで
まとめて簡単管理!

歩くだけで
商品GETのチャンス!

毎日の歩数が当選ナンバーに!

持ち歩くだけで
自動で歩数カウント

消費カロリーもわかる

消費カロリーの
計算も簡単

スポーツや家事など70種類以上

体組成計連携で
自動で体重記録

簡単だから続けられる

1つのアプリで食事・体重・歩数・運動・睡眠時間といったライフログを中心に記録ができ、歩くだけで商品がもらえる歩数ロトなど、健康行動につながる施策も実施中。また、著名なアスリート・トレーナー・栄養士といった専門家が発信するエクササイズ・ストレッチ・ヘルシーレシピ・ヨガといった動画コンテンツや、20万件もの食品データベースをはじめ、様々な栄養および運動プログラムを内蔵し、パーソナルトレーナーAIが、ユーザーひとり一人の興味や悩みにあったメニューを厳選してお届けいたします。ひとりではなかなか続けられない方でも、楽しみながら続けることができるアプリになっています。

※1 ダイエットアプリを扱う10社を対象としたブランドイメージ調査

対象：ダイエッター554名 期間：2021年9月24日～9月26日 / 出典：日本コンシューマリサーチ

※2 BMI 25以上のFiNCユーザーの初期利用から91日間、18～55歳の体重データを集計し平均体重の変化を分析（当社調べ）

※3 特許 6075905 号、特許 6360547 号、特許 6486541 号、特許 6429840 号、特許 6010719 号、特許 6362651 号、等

FiNC アプリのダウンロードはこちら

FiNC Technologies

ダウンロード：無料

Google Play： <https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.fincapp&hl=ja>

App Store： <https://itunes.apple.com/jp/app/finc/id965626396?mt=8>

株式会社 FiNC Technologies について

当社は、「We help you enjoy your good life」をパーパスに掲げる予防ヘルスケア×テクノロジー（人工知能）に特化したヘルステックベンチャーです。管理栄養士や理学療法士等の健康領域の資格保有者、トレーナー、データサイエンティストやエンジニア、栄養学・運動学などのライフサイエンス領域の研究者で構成されたプロフェッショナル集団です。また、PHR サービス産業の発展を通じて国民の健康寿命の延伸や豊かで幸福な生活（Well-being）に今後は貢献してまいります。

- ◆会社名 株式会社 FiNC Technologies
- ◆所在地 東京都千代田区神田錦町 2-2-1 KANDA SQUARE 11F
- ◆設立 2012年4月11日
- ◆代表者 代表取締役 CEO 兼 CFO 小泉 泰郎
- ◆従業員数 51名（2023年3月1日現在）

<提供サービス URL>

FiNC アプリ： <https://finc.com>

FiNC for BUSINESS： <https://company.finc.com/business>

FiNC OEM KIT： <https://company.finc.com/dx>

FiNC Marketing Solution： <https://company.finc.com/ad>

FiNC U： <https://u.finc.com>

※ FiNC の名称・ロゴは、日本国およびその他の国における株式会社 FiNC Technologies の登録商標または商標です。

※ 記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

※ プレスリリースに掲載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社 FiNC Technologies 担当：弓削

電話：050-1742-0330（代）Mail：pr@finc.com